

夏休み小学生向けリサイクル・3R 教室報告

～ひと夏の暑い体験～

暑くて長い夏でした。そんな中、鎌倉リサイクル推進会議では、今年も夏休み小中学生対象の教室を開催しました。今回は教室に参加した子どもたちの熱心な様子をご紹介します。

子どもリサイクルマーケット



ものを売る楽しさ、難しさを体験

さきおりでコースター



カタンカタンのリズムで…鶴になった気分

紙すきはがきづくり



牛乳パックがかわいい絵葉書に

石けんづくり



意外と力がいらいます！

夏休みエコ探検隊



生ごみを黒土に入れて1週間経つと…土の不思議を学びました。

♪夏休み企画ラインナップ♪

- ★7月22日(日) 子どもリサイクルマーケット
- ★7月25日(水) リサイクル自由工作
- ★7月26日(木) ソーセージとパンでホットドッグ
- ★7月27日(金) 牛乳パックでカルトナーージュ風ミニトレー
- ★7月30日(月) 布ぞうりづくり
- ★8月1日、8日(水) 夏休みエコ探検隊
- ★8月2日(木) かまぼこ板にトールペイント
- ★8月3日(金) さきおりでコースター
- ★8月21日(火) 使用済み食用油で石けんづくり
- ★8月23日(木) 牛乳パックで紙すきはがきづくり

来夏もお楽しみに!

小中学生向けに、リサイクルに関連した製作や体験の教室を企画しました。この教室から3Rに関心を持つ子が増えてくれたらうれしいな…と思っています。スタッフもみなさんの目が輝く一瞬に喜びを感じています。ご参加ありがとうございました。

3R 学習会

激増するプラスチックごみ

～海に漂うプラスチック～



プラスチックごみによる海洋汚染が問題になっています。世界の海にはプラスチックごみが漂い、クジラ・ウミガメ・海鳥などがそれらにからまったり食べたりして、生命の危機に瀕していると報告されています。またそのプラスチックが粉碎され5mm以下のマイクロプラスチックになったものを、小魚が食べ、食物連鎖で人の体へ取り込まれることによる影響も懸念されています。

世界にはプラスチック製品の輸入や使用を制限し始めた国もあります。日本国内でもお店やホテルなどでレジ袋やストローなどの提供をやめたところもありますが、プラスチック製品をたくさん使い、捨てている暮らしはなかなか変わっていきません。

今回は、プラスチックごみによる汚染と危険性を訴えて、早くから活動してこられた、プラスチックフリージャパンの小島政行さんをお招きして、その現状を語っていただき、私たちができることを考えていきたいと学習会を企画しました。みなさんのご参加をお待ちしております。



日 時：11月15日(木) 13:30～15:30

場 所：笹田リサイクルセンター

講 師：特定非営利活動法人プラスチックフリージャパン 理事長 小島政行さん

参加費：無料 定 員：50名(先着順)

申込み：10/15(月)～11/14(水) 鎌倉リサイクル推進会議 32-9094



8月の「エコ探検隊」では、微生物が分解できないプラごみの影響を、実際に海で拾ったクラゲのように見えるレジ袋や、クジラの絵やプラごみの写真を見せて、子どもたちに話しました。

その数日前には由比ガ浜に打ち上げられたクジラのニュースもあり、子どもたちは興味をもって話を聞いていました。プラごみの脅威も伝わったようです。プラスチック製品であふれた生活の中で、私たちはどうすればよいのでしょうか？

*なお由比ガ浜のクジラの死因は特定されていません。

NPO 法人 鎌倉リサイクル推進会議の紹介

環境問題をはじめ、Reduce(発生抑制)・Reuse(再使用)・Recycle(再生利用)などについて話し合い、実践する「市民運営型の活動」をめざしています。みなさまのご参加をお待ちしています。

〒248-0027 鎌倉市笹田1-11-34 笹田リサイクルセンター内 ☎0467-32-9094

ホームページ：<http://rarara-kamakura.sakura.ne.jp/>

電子メール：ra.ra.ra@jcom.zaq.ne.jp